

一、「一 五月の①」の場面を読んで、次のような情景を読み取ろう。
特に、地の文の表現に注意しよう。

情景のイメージ 明るい 楽しい 幸せ きれい 平和 (あなたの言葉)	上のように感じた文や言葉を全て書 (予想される子どもの考え) 笑ったよ 笑ったよ 笑ったよ
--	---

情景のイメージ 暗い 悲しい こわい 不気味 不安 たたかい (あなたの言葉)	上のように感じた文や言葉を全て書 (予想される子どもの考え) 暗く 鋼のように 暗く 鋼のように 暗いあわ 水銀のように光って 銀色の腹 死んだよ 殺されたよ ……
--	---

二、あなたには、「一 五月の①」の場面は、全体として

一言で表そう

(はじめ)

(中)

(まとめ)

基本的な授業の流れ

- 一、課題一に取り組む(ひとり勉強)
- 二、課題一について発表する(みんな勉強)
 - ・可能ならば、本時の場面の文章を掲示し、子どもの発表の言葉や文に色分けして線を引く(準備物)
- 三、深める(子どもの発表をもとに深める)
 - ・深めるための発問をいくつか用意しておく ※教師の出番

深めるための発問①
「鋼って、どんなものですか。」

国語辞典

鋼…刃金の意 鋼鉄
鋼鉄…炭素を少し含んだ弾力のある
かたい鉄

鋼の実物を見せる

「鋼」のほかに金属を使った表現がないだろうか。」

金属のイメージ
・固い ・重たい ・冷たい
・鋭いなど

深めるための発問②

「二」の場面の表現の特徴は？」
暗い
死 殺
金属表現

四、課題二に取り組む(一人勉強)

「今まで話し合ったこと(勉強したこと)をもとにして、この場面のイメージを一言であらわしてみよう。その後その理由を書きましよう。」

最初に場面のイメージを一言で表しておくと、どの子もまとめがしやすいようである。

(新学習指導要領で登場した「自分の考えの形成と交流にあたる」)

※ 深める発問の仕方については、「いんぎつね」の項に詳述。

一、「一 五月の②」の場面を読んで、次のような情景を読み取ろう。
特に、地の文の表現に注意しよう。

情景のイメージ	上のよう感じた文や言葉を全て書き出そう。
明るい 楽しい 幸せ きれい 平和 (あなたの言葉)	ぱつと明るくなり 日光の黄金 光のあみ

情景のイメージ	上のよう感じた文や言葉を全て
暗い 悲しい こわい 不気味 不安 たたかい (あなたの言葉)	くちやくちやにして 鉄色に変に底光りして 黒く静かに ぎらぎらする鉄砲玉のような コンパスのように黒く とがって

二、あなたには、「一 五月の②」の場面は、全体とし

一言で表そう

(はじめ)

(中)

(まとめ)

深めるための発問

- ① 「何をくちやくちやにしたの？」
 - ・日光の黄金 光のあみ などを書くやくちやにした。プラスのイメージの否定といえる。
 - ② 「飛びこんできたものは、どんなもの？」
 - ・青光り ぎらぎらする 鉄砲玉
 - 「飛び込んできたものの先は？」
 - ・コンパスのように 黒く とがっている
 - 「魚はどうなったの？」
 - ③ 「表現の特徴は？」
(この場面の整理の意味もある)
 - ・※金属表現 色と光 など
- 後で、十二月の場面の表現との違いが大切になるので、特に「金属を使った表現」を意識化させておくこと。

一、「一 五月の③」の場面を読んで、次のような情景を読み取ろう。
特に、地の文の表現に注意しよう。

情景のイメージ 明るい 楽しい 幸せ きれい 平和 (あなたの言葉)	上のように感じた文や言葉を全て書き出そう。 白いかばの花びらが、天井をたくさんすべってきました。 ひかりのあみはゆらゆら、のびたり縮んだり、花びらのかげは静かに砂をすべりました。	① 深めるための発問 『居すくまる』ってどんな意味(どんな場合にそうなる)? 国語辞典 おそろしさや衝撃で、その場になんとも動けなくなる。 「どんなとき声がでなくなる。」 ② 「か」の兄弟は何をこわがっているの? 「こわい所ってどんなところ?何を表しているの?」 「白いかばのはなびらの様子は、とてもきれいに見えるけど、兄弟はどのように思っていますか?」 ・心に余裕があれば本来きれいそうに見えるものも怖く感じている。
情景のイメージ 暗い 悲しい こわい 不気味 不安 たたかい (あなたの言葉)	上のように感じた文や言葉を全て書き出そう。 声も出ず居すくまる ぶるぶるふるえて黒くとがる こわい所 こわいよ こわいよ	

二、あなたには、「一 五月の③」の場面は、全体として一言で表そう

(はじめ)

(中)

(まとめ)

やまなし⑤

かの子供らは：

く弟のかには泣きそうになりました。

一、「二 十二月の①」の場面を読んで、次のような情景を読み取る。
特に、地の文の表現に注意しよう。

情景のイメージ

上のように感じた文や言葉を全て書き出そう。

明るい

白いやわらかな丸石

楽しい

小さなきりの形の水晶のつぶ

幸せ

金雲母のかけら

きれい

ラムネのびんの月光がいつぱいにすき通り、天井では、波が青白い火を燃やしたり、消したり

平和

あんまり月が明るく水がきれいなので

(あなたの言葉)

情景のイメージ

上のように感じた文や言葉を全て

暗い

小さなきりの形の水晶のつぶ

悲しい

ラムネのびんの月光がいつぱいにすき通り、天井では、波が青白い火を燃やしたり、消したり

こわい

不気味

兄弟の会話

不安

弟のかには泣きそうになりました。

たたかい

た。

二、あなたには、「二 十二月の①」の場面は、全体と
したか。

一言で表そう

(はじめ)

(中)

(まとめ)

深めるための発問

① 五月の場面では、金属に関係した表現がたくさん見られました。それに対して、十二月の①の場面では、どんな表現が多く見られますか。

五月	銅 水銀 鉄 鉄砲玉 コンパス	金属	(イメージ) ・かたい ・冷たい ・とがっている
十二月	白いやわらかな丸石 小さなきりの形の水晶 金雲母のかけら (ラムネのびん)	石	(イメージ) ・やわらかい ・きれい ・あたたかい

② 兄弟の会話は、どのような感じを受けますか。五月の場面のたたかいとどのように違いますか。

五月のたたかい…死 弱肉強食
十二月…兄弟げんか

